

学校だより

NO 5

令和5年5月29日発行



倉中だより

伊勢市立倉田山中学校
伊勢市神田久志本町 1645-2
校長 金森 晃生
電話 22-9415
FAX 22-2198
E-mail
kuratayama@jr.ise-
mie.ed.jp

学校教育目標 「心やさしく、思いやりの心を持ち、たくましく、知性豊かな倉田山中生徒の育成」

授業参観・PTA総会・部活動懇談会

19日(金)にPTA総会などを行いました。当日はあいにくの雨模様で、駐車場をずいぶん心配しましたが、保護者のみなさまのご協力で、混乱無く駐車していただくことができました。ご協力ありがとうございました。

授業につきましては、昨年度1度だけ参観していただきましたが、人数を制限させていただく等の制約がありました。今年度はできれば学期に1回程度の授業参観を考えています。ただ、教室の広さ、生徒の人数を考えますと、参観していただく保護者のみなさまが教室に入りきれないことがあります。せっかく来ていただいても参観していただければ意味がありません。ですので、一斉の授業参観というより、一定期間のなかで、案内させていただこうと思います。少しでも、お子様の学校の様子を観ていただきたいと思えます。



PTA総会につきましては、昨年度までは書面での開催になっていました。なかなか、PTA役員のみなさまの顔を見ていただく機会もなく、活動も縮小し、最低限度の取組になりました。その中で、みなさまのご協力により、3年ぶりに資源回収は行う事ができました。今年度は、コロナ禍以前の活動を基本としながら、これからも会員のみなさまが活動しやすい内容を考えていきます。全てをコロナ禍以前に戻すのではなく、引き続き活動するもの、縮小するもの、廃止するものを検討したいと考えています。

部活動懇談会につきましては、各部の方針や指導内容などをお伝えし、年間予定も示させていただきました。同時に質問等にも返答させていただき、保護者のみなさまにご理解、ご協力を得る機会になりました。実際の活動はいつ見に来ていただいても結構です。見学される場合は、顧問に一声かけてください。



たくさんの保護者のみなさまに来校していただき、ありがとうございました。

資源回収のお願い

今年度も2回資源回収を行う予定です。保護者、地域のみなさまにご協力いただき、資源回収で得られた収益は、生徒会・部活動への補助、図書購入費など生徒の教育活動に役だっています。ただ、買い取り額の変動や、回収量の減少、コロナの影響などもあり、年々収益が少なくなってきました。生徒の活動を支えるためにも、ご協力をお願いします。保護者のみなさまだけでなく、地域のみなさまにもお声かけをしていただくと助かります。なお、別紙(5月26日配布)でも、ご案内しています。大変申し訳ありませんが、今回は学校まで運び込んでいただきますようお願いいたします。今回の回収は裏面にあります。

次回**11月26日(日)**には、各地区をまわって、回収を行います。保護者のみなさまのご協力をお願いいたします。

回収期日 5月26日(金)～6月5日(月)
回収方法 学校に設置のコンテナ(校門入ってすぐの所に設置)
回収資源 新聞・チラシ・牛乳パック・段ボール・雑誌・アルミ缶・布
回収時間 9:00～17:00

あいさつ運動

先日、生活委員会があいさつ運動を行いました。朝8時から15分間、生徒玄関でプラカードを持ち、登校してくる生徒一人ひとりに「おはようございます」と元気に声かけをしてくれました。「倉中の生徒はよくあいさつをしてくれる」と聞きます。

私は、あいさつとは次のように考えています。

みなさんはどのタイプ？

私が朝、生徒のみなさんにあいさつをすると、

- ① 笑顔で「おはようございます」
- ② 「おはようございます」
- ③ 無言で頭を下げる
- ④ 「…」

④だと相手はどう思いますか
「私のこと嫌いなんだろうか…」
相手はそう思うかもしれません。

という4つのパターンであいさつが返ってきます。もちろん、私が声をかける前に、「おはようございます」とあいさつをしてくれる人もいます。みなさんは、小さいころから「あいさつは大切です」「あいさつをしましょう」と言われてきませんでしたか。でも、どうしてあいさつは大切なのでしょうか。

1. 自分の心を開いて、相手を認める(私はあなたと友だち)
2. コミュニケーションのきっかけ(何から話せばいいか…まずはあいさつで)
3. 自分の緊張をほぐす(ピンと緊張した空気から声を出してあいさつで打開！)

他にも理由はあると思います。でも、あいさつをされて嫌な気持ちになることは少ないのではないのでしょうか。これまでのみなさんの生活を、ちょっと振り返って考えてみてください。少し声をかけるだけで、あるいはかけてもらうだけで、何となくうれしい気持ちになりませんか。恥ずかしい気持ちもあるかもしれませんが、登校するときや下校するときみなさんを見守っていただいている方々にも、感謝の気持ちを持ってあいさつをしてください。きっと、なんとなく気持ちの良い1日になると思いますよ。

～保護者のみな様へ

日頃は、本校の教育活動にご理解・ご協力いただきありがとうございます。

学校生活も、年度初めの忙しく、バタバタした生活から、新しい生活に慣れ、落ち着いた雰囲気でも過ごせるようになってきました。また、感染症も5類の扱いとなり、コロナ禍以前に少しずつ戻ってきました。生徒のほとんどは、教室ではマスクを着用しています。これからは暑くなりますので、熱中症対策も考えながら教育活動に取り組みたいと思います。

最近、自転車の乗り方について、ご指摘を受けることがあります。被害者になっても、加害者になっても命に関わる事故に繋がります。三重県も条例として、自転車の保険加入が義務となりました。また、ヘルメットの着用は13歳以上も努力義務となりました。中学生にとっては、通学だけでなく、日常的に使用する便利な乗り物です。ぜひ、ご家庭でも自転車の乗り方、交通安全についてご確認をお願いいたします。よろしくお願